

平成30年度第1回平塚市文化財保護委員会 会議録

日 時 平成30年7月5日(木) 午後1時30分から2時30分まで	場 所 市役所本館7階706(2)会議室
---	-------------------------

出席者 11人 [傍聴人 0人]

委 員：近藤委員長、吉田(英)副委員長、曾根委員、吉田(鋼)委員、薄井委員、片山委員

事務局：久保課長、若林課長代理、菅沼課長代理、上原主管、高野主任

(事務局) 挨拶、資料確認

**1 報告事項**

**平成30年度の文化財保護事業について(資料1) 【公開】**

(委員長)

平塚市の文化財保護事業の円滑な運営に向け、私たちが何か述べるのがあって、事務局に提言・提案をすることになるので是非忌憚のない意見をお願いします。それでは、平成30年度の文化財保護事業について事務局より説明願いたい。

【資料1に基づき、事務局より説明】

(委員長)

平成30年度の文化財保護事業について説明があった。この件に関して確認をしたいこと、あるいはまだ実施していない事業についてこういうことに気を付けてくれなどの意見、質問、提言はあるか。

(副委員長)

資料5ページ みんなのまち情報宅配便のその他の項の「文化財」と「文化遺産」はどのような違いがあるのか。

(事務局)

文化財はものを中心とし、文化遺産はもう少し広い意味と捉えている。

(副委員長)

具体的に豊田の場合はどのようなものが該当するか。

(事務局)

家康由来の茶碗や釜がある。また、平等寺の薬師如来坐像など私どもで把握している文化財をかみ砕いて説明した。

(委員長)

その他にあるか。(委員 なし)

私から、4ページの八幡山の洋館歴史講座・文化講座に関連して去年は伊勢原市にお願いしているが、今年は具体的に決まっているのか。

(事務局)

昨年は、伊勢原市、その前は大磯町の文化財担当者をお願いした。今年も同じような方向性で周辺市町村の文化財をお願いしようかと考えている。厚木市・秦野市などであるが、まだ具体的な内容は決まっていない。また、この二つの講座については、市民委員である記念館企画委員会で企画することになっている。

(委員長)

わかりました。その他ございますか。(委員 特になし)。それではあと9か月ほど残っているが、順調に進めていただきたい。では、次の議題に移ります。

## 2 協議事項

平成30年度の文化財指定等について(資料2) 【非公開】

## 3 その他 【公開】

(委員)

今年度の新規指定については何かあるのか。

(事務局)

今回は案を挙げていないが、今まで候補を挙げてきた中で考えていく。

別件で、以前もお話しさせていただいている土屋三郎宗遠像について、一時行方不明になっていたが最近見つかったということで、写真を見て感想をいただきたい。ここにあるのは市の図録に載っている写真である。30センチ前後の小さなものである。

(委員)

これは土屋宗遠像ではなく、神像である。面白いのは高来神社と同じで袈裟が出ている。伊豆山のものとも同じである。伊豆山権現像がこの形である。とすれば江戸時代末ぐらいの年代かもしれない。神像と思われるが地元では土屋宗遠像であるので、宗遠が神格化された像で、それは宗遠像として尊重しなければならない。また、土屋宗遠であるならば、熊野神社か

(事務局)

近くにある土屋一族の神社は熊野神社である。

(委員長)

以上でよろしいか、では、何かあれば次回以降の委員会で報告いただくこととする。この場はこれで終了とする。

以 上